

【提出用写真についての注意事項】

- 工事着工前の状況を示す写真
- 浄化槽設備士が実地に監督していることを証する写真

当該浄化槽の設置場所で、浄化槽設備士が実地に作業に当たっていることが分かる写真。
浄化槽設備士が、正面を向いて、標識を掲げ、背景に工事を行う場所（設置予定地）の周辺状況（地面・家屋等）とともに写っていること。標識板の記載事項が判読できること。

- 掘削作業の状況を示す写真
- 基礎工事の状況を示す写真

不等沈下のための基礎工事を行ったことが分かる写真。

- ① 栗石のつき固めが終了後、深さの分かるスケールとともに写す。
- ② コンクリートを養生後、コンクリート厚の分かるスケールとともに写す。

- 合併処理浄化槽本体の写真

設置する浄化槽を示す写真。

- 据付工事の状況を示す写真

水張りを行い、本体の水平を確認しつつ埋め戻しの作業を行っていることがわかる写真。
以下の道具等が写っていることが必要である。

- ① 本体の水平を確認するための水準器
- ② 埋め戻しの高さを示すスケール
- ③ 水張り及び水締め用いるホース
- ④ つき固め用の器具（つき棒、ランマー等）及び埋め戻しに用いている土砂（本体を傷つけるおそれのある石などがはいっていない土砂）

- かさ上げの状況を示す写真

マンホール蓋の高さからバルブ等の操作が可能であるかが分かる写真。バルブの上端からマンホール蓋までの距離が分かるように、スケールをあてた写真を写す。

- 工事完了の状況を示す写真

- ① コンクリートスラブが打たれていることを示す写真。着工前の写真と同じ角度から背景を入れて撮影してください。
- ② ブロワーが設置されていることを示す写真。

- 既存の単独処理浄化槽又はくみ取り便槽の写真（交付申請時に必要です。）

既存の設備の全景と内部が分かる写真。設置場所、設備の種類等が分かるように撮影してください。

- 撤去した単独処理浄化槽又はくみ取り便槽の写真